



池田めぐみ 議会レポート

平成28年第1回臨時市議会 No.18



市民がつくる！取手の未来
子どもが主役！
あたたかいまち、取手
情報公開・市民参加・協働
ですすめる
市民のためのまちづくり

取手市議会、新体制決定！

こんな委員会や事務組合があります

【議長・副議長】 所信表明して選挙で決まります
議長：佐藤 清議員 副議長：染谷 和博議員

【議会運営委員会】 議会運営を協議する委員会
会派代表の議員によって組織、8人

【常任委員会】 3つあり、各自治体で違います

○総務文教委員会

人事や財政・消防・教育を担当、8人

この委員会に池田慈は所属し、
副委員長になりました。

○福祉厚生委員会：健康や福祉を担当、8人

○建設経済委員会：土木・都市計画・上下
水道・環境・経済を担当。8人

【一部事務組合】

近隣の市町村と連携し、広域でごみ焼却場や上下
水道、水防、火葬場等、管理運営する7つの事務組
合があります。運営している各自治体の議会から
選出された議員は、事務組合の議会を運営します。
池田は「龍ヶ崎衛生組合」に選ばれました。



子育て中の保護者も子どもも、
ひとり暮らし、高齢の方、障
がいのある方、ここに暮らす
すべての方が孤立しない、ひ
とひとり寄りに寄り添う施策を
すすめます。そのようなあた
たかいまちは、多くの団体、
企業、市民が参加・協働し、
市がコーディネートすること
で、実現できると考えます。
そんな仕組みを作り、あたた
かい取手の未来をつくって参
ります。
(池田慈)

子育て支援の充実で少子化をストップ！
経済的支援と同時に「誰もひとりじゃない」
システム作りで、あたたかいまちづくりを！

取手の課題は少子高齢化

地方自治体議会に 会派って必要なの？

会派単位だと効率
的だよ〜
議案賛否もあらか
じめ読めちゃうし

誰にとっての効率？
議会は議論の場

会派の拘束は
NO！
市民の声が届
かない

会派

考え方違うけど
入っちゃおうかな
ポストももらえるし

正副議長や委員選出も不透明

地方議会は二元制
会派は要らないよね
議会のチェック機能も効
かなくなる



会派制には疑問だらけ！しかし前回議会での条例改訂で会派制。会派を
組まないと議会運営委員会や特別委員会に参加する権利もなくなりました。
無所属で、考え方が似ている飯島悠介議員と池田慈で会派を組みま
した。会派名：彰考会&生活者ネット@一人会派

保育が安定し充実するまで受け入れ
人数は70名前後。(定員人数110名)
不適切保育を2度と起こさないため
に、現在ある第3者委員の存在を保
護者等へ周知し、その機能を活か
していくことが必要です。

戸頭東保育園無償譲渡の
市長提案通過
今年4月より新体制 保育の充実を望む

